思考を文字化すれば人生は100％変わる
その秘訣をすべてお伝えします。

もし、あなたが「自分の人生をさらに良くしていきたい」
「自分の力はこんなものじゃない」「人生を変えたい」
「自分を変えたい」と思われているのであれば、
ぜひ最後まで読んでみてください。

この手紙の内容は、あなたの長年の思いを
実現させるヒントになることをお約束します。

ご開封いただきありがとうございます。

『思考は文字化すると現実化する』『ねるまえノート』の著者、横川裕之です。

まずはじめに、この手紙を３人の仲間に捧げます。

１．大切な人を幸せに導きたいと心から思っている人

２．自分が何がしたいのか、どうなりたいのか、
迷子状態で停滞している自分をどうにかして変えたい人

３．自分の思いや考え、自分が持っている価値を
言葉にして人に伝えるのが苦手な人

もし、あなたが上の３人に当てはまっているのであれば、
きっと、

「家族や友達から頼られる人になりたい」

「堂々と自分の意見を伝えられるようになりたい」
「自分が何のために頑張っているのか、その確信が欲しい」
「もっと自分を好きになって自信を持った自分になりたい」
「人間的にもっともっと成長していきたい」
「コミュニケーションを上達させたい」
「思っていることを誤解なく相手に伝えられるようになりたい」

というような精神的な目標だったり、

「年収3000万円を超えたい」「昇進したい」
「何としてもダイエットを成功させたい」
「恋人を作りたい」「英語をマスターしたい」
「年に1回以上は海外旅行に行きたい」
「共に成長できる仲間が欲しい」

という具体的な目標を持たれていることでしょう。

この手紙では、頭の中で考えていることや、心の声など**目に見えないものを文字化する**オンラインアカデミー（文字化合宿）を通じて、人生が大きく変わったコミュニティメンバーの秘密について書いています。

ひょっとしたら、開封と同時に表示されたページ数に圧倒されたかもしれませんね。

その理由は、このレポートの後半で登場してくれるコミュニティメンバーが書いてくれた経験談の文字量が豊富だからです。

この手紙を最後まで読み切っていただくと、成果を出して人生が大きく変わる思考パターンや成長のストーリーがあなたにインストールされ、日常に様々な好変化をもたらしますので、ぜひお時間を使っていただいて、最後までお読みいただけると嬉しいです。

入社式で一人、人生の絶望を感じていました。

本題に入る前に少し、ボク自身の話をさせてください。

ボク、横川 裕之は現在43歳で、妻一人子一人の三人家族です。

主な仕事は、作家として書き物をしたり、Facebookを使ってのオンラインアカデミーに参加された方々の成果や成長に関わったりしています（参加者にどんな変化があったのかは、この手紙の後半で参加者ご自身の手記を紹介しています）

また、日本一のランチ会という交流会を全国20都道府県、189回開催したり、酔拳の世界チャンピオン・レノンリーさん、12万部発行され、映画化もされた『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』（サンマーク出版）の著者、喜多川泰さん、20万人の前で講演実績のある木下晴弘さんなどと、ジョイントセミナーや講演会、セミナーなどで、人前でお話をさせていただいております。

（有り難いことにたくさんの人たちに集まっていただいております）

とはいえ、スケジュール的には、誰かに縛られることは一切なく、出かけるのは、自分が学びに行ったり、日本一のランチ会やセミナーでお呼び頂いた地域でお話したりするくらいで、時間的にも経済的にも、ほぼほぼ自由な生活を送っています。

またベテランテニスのツアーや、川崎フロンターレの応援で日本各地も回っています。Clubhouseでは、川崎フロンターレの元選手やスタッフ、プロ審判の方々と繋がりができてお話しています。

とはいえ、大学卒業時からこういう生活をしているのではなく、卒業後は、サラリーマンとして社会人の一歩を踏み出しました。

就職活動中、将来の夢や目標、何かをやり遂げたい、と思うようなことはありませんでした。

いや、正確に言えば、「人に何かを教える」ということに憧れを持っていたので、教師になりたいという思いはありました。

でも、教育実習に行って、

「今の自分が生徒に関わっては、生徒の人生を台無しにする」

と、自らその思いを諦めました。でも、諦めてよかった、と、いまは心から思います。もし、諦めていなかったら、本を出すこともなかっただろうし、あなたとの出会いもなかったでしょうから。

就職活動を振り返ると、ボクにとっての就職活動とは、まわりが知っているような企業から内定をもらって、自分は凄いんだぞ！ってアピールしたいためだけの活動でした。

企業の選定基準は、

１．一部上場など知名度があること

２．給料が高いこと

３．潰れる心配のないこと

特にやりたいこともなかったので、就職活動していた2000年代前半は、これからさらにITが伸びていくと言われていた時代でもあり、システム会社を中心に応募していました。

面接では、巷にあるような面接本の模範解答ばかりしていました。
たとえば、

「リーダーシップに自信があります。
　なぜなら、所属200名を超えるテニスサークルで
　キャプテンを務め、こんな風にまとめていたからです」

「自分の強みは行動力です。問題が発生したとき、
　真っ先に火中の栗を拾いに行っていました。」

もし、ボクが面接官だったら、ツッコミどころ満載の回答でしたが、幸運にも聴けば誰もが知っている一部上場企業F社から内定をいただきました。

しかし、F社入社式の４月１日。

希望に胸膨らませる新入社員の中で、たった一人、人生の絶望を感じていました。「あ〜ここで定年まで働いて、定年終わったら、死ぬのを待つだけなんだな…」

桜が満開に咲いていましたが、ボクの記憶に残っている風景は、すべてが灰色に見えた光景でした。

16年前に新人研修で通っていたビル。
こんな風にすべての景色が灰色に見えていました。

わざと残業して残業代を稼ぐお荷物社員

新人研修の３ヶ月を終え、職場に配属されても、やる気のなさは変わりませんでした。

できる仕事を淡々とこなすだけ。

ちょっと自分には難しいな、と思うような仕事が振られたら、

「できません」

と言って、まわりの方々を呆れさせていました。新人なんだからできなくて当たり前なのに…。

仕事するふりをしながら、常にヤフーやスポーツ新聞のサイトを立ち上げて、ネットサーフィンで時間を潰して残業する。

仕事はやらないくせに、わざと残業して残業代を稼ぐお荷物社員。

その当時の人生の楽しみは週末のテニスとサッカー観戦、帰宅してからのゲームだけ。これらのお金を稼ぐために、毎日会社に通っているようなものでした。

定期的にある面談や飲み会の席では、上司や先輩から

「大きな夢を持て！」
「目標を持たないと、ダメな人生になるぞ」
「今のままで本当に良いの？」

って、何度も何度も言われましたが、言われるたびに、

「ダメだと思っています。変わります。」

と、口では良いこと言いながら、心の中では

（会社や上司やお客様の悪口ばっかり言っているアナタたちのような人生は送りたくない）

と思っていました。

その気持ちはだんだん強くなって、心の奥底で、自分を諦めきれない自分を抑え切れなくなっていました。

「このままの自分で終わりたくない」
「こんな人生で終わりたくない」
「自由な人生を謳歌したい」

でも、

「どうせ自分になんかできっこないからなぁ」
「こんなダメ人間に何ができるんだ」

と、自分でできない理由を勝手に作って、それに納得して、何の行動を起こすこともなく、毎日、自宅と会社の往復の日々を過ごしていました。

いまはこんな社員に給料を払ってくれていた会社には感謝しかないですが、当時は感謝なんていう概念は頭の中にはありませんでした。

なんともったいない20代を過ごしていたんだ…と思いますが、過ぎ去った時間は二度と取り戻すことはできませんし、これをあなたにお伝えするために必要な日々だったのだと、いまでは思います。

そんなある日のお昼休み、どこのお店も行列ができていたので、お店が空くまでの時間潰しのため、めったに行かない、同じビルの地下にある本屋に立ち寄りました。

「とっとと手にしろ！まずは読め！」

本屋に入ると、目に飛び込んできたのは、ショッキングピンクの表紙の本の山積みでした。

【人生を変える！心のブレーキの外し方】（石井裕之著・フォレスト出版）というタイトルがついたこの本は、ボクに「買って下さい」「読んで下さい」というよりも、「とっとと手にしろ！まずは読め！」と叫んでいるようでした。

結果として、この本のタイトルどおりに、人生が激変するわけですが、この時は人生が変わるなんて、これっぽっちも思ってません。

「自分と同じ【裕之】という名前を持った人が、どんなことを書いているんだろう…。」

という興味本位で本を手に取り、「はじめに」の部分を読むと、こんなことが書かれていました。

=== 以下、心のブレーキの外し方から引用 ===

どうしてヤル気は、長続きしないのでしょうか？
どうして感動は、すぐに冷めてしまうのでしょうか？

それは、貴方の心にブレーキが働くからです。

この「心のブレーキ」の正体を見極めることさえできれば、
逆にそれを利用して、ヤル気や感動を燃やし続けることができ、
したがって、スムーズに目標を実現することが可能になるのです。

このブレーキを手なずけるヒントは、貴方の潜在意識にあります。

潜在意識と言っても、難しいものでも、怪しいものでもありません。

要するに、貴方のもうひとつの心のことです。

ダイエットしようと思っても、つい食べ過ぎてしまう。

落ち着こうと思っても、イライラしてしまう。

企画書を書かないといけないんだけど、
なかなかヤル気にならない。

そんなふうに、自分の思いとは反対に動く心があることは、
貴方も経験から気付いているはずです。

それが貴方の「もうひとつの心」、

つまり、「潜在意識」なのです。

== 引用ここまで ==

潜在意識？？

初めて聴く言葉に戸惑いを感じると同時に、ちょうど、文中にあったような資料を作らなければならないのに、やる気が出ない状態と重なっていたこともあり、

「そうか。心にブレーキをかけているのか。もし、それを取り外せたら、資料作りに一歩踏み出せるかもなぁ…」

と、「はじめに」を読み終えてすぐに、レジへ直行し、お昼休みを読書に当てました。

心の奥底で眠っていた思いが目覚める

薄い本ですので、２０分もあれば読めちゃいます。

読めちゃったんですが、本を閉じた瞬間、

「これは本当に人生を変える一冊になるかもしれない…」

そう直感しましたし、いま振り返ると、その直感は正しいものでした。

この一冊から潜在意識の学びが始まり、何度も何度も読み返し、もっと学びたいという気持ちが芽生えました。

そして、それまで心の奥底で眠っていた思いが目覚め、それを目標として掲げました。

人から雇われる仕事はやめよう。いつか人に教える仕事をしよう。
そして、精神的にも経済的にも時間的にも自由な人生を送ろう。

これらの目標を実現させるため、石井さんの半年間の教材を購入しました。（いま思うと、この本をキッカケにこの教材やリアルセミナーなど、ベルトコンベアに乗ったような感じで100万円以上のお金を払ったのですが、その投資金額の数十倍以上になって還ってきています。あの自己投資がなかったら、いまの自分はありません。だからこそ、自己投資は一番確実なリターンがある投資だと確信しています。あの時、投資することを決断した過去の自分を褒めたいし、感謝しかありません。）

書くのは苦手だし、めんどくさい…

その購入した教材は、毎日決められた音声を聴くことに加えて、行動記録を書き続ける必要がありました。

手書きで書き続けることによって、潜在意識が立ち上がって、目標の実現スピードが上がっていくということでしたが、正直、日記すらも書きたくないと思うほど、文字化するのが面倒だったし、苦手だったんです。そんなヤツだったのに、文字化の本を出しているんですから、人生というのはわからないものです。

「書くのは苦手だし、めんどくさい…」
「自分自身のダメなところを直視したくない…」

そんな気持ちがあったので、自分自身を書くことから避けていたのです。書かなきゃ直視することもないですからね。

でも、書かないことには成長もないからと、１日１５分と時間を決めて、半年間書き続けました。

書き始めた当初は、箇条書きで、

・掃除ができた
・あいさつができた
・早起きができた

くらいしか書けませんでした。

それが１ヶ月、２ヶ月、３ヶ月と続けていくうちに、これまで無視していた自分の心の声をしっかりと拾って、文字化できるようになりました。

そして、半年後。【心の声を文字化する】という行為を続けることで、自分がこの人生で本当に何がしたいのか、あるべき方向へと導くコンパスが見つかったのです。

文字化することで見つかった『やりたいこと』

そのコンパスとは、「教えることを通じて、人の成長に関わり、共に成長していくこと」。

教師になることは諦めましたが、人に教える仕事は教師だけじゃない、と、生命保険会社へ転職しました。

なぜ「教えること」で生命保険会社だったのかというと、ちょうどその頃、子どもも生まれるタイミングで、お金の勉強をしていて、まったく知らなかったお金や保険に関する事実をひとりでも多くの方に教えていけると思ったのです。

転職直後は、部署内でもNo.1を取ったり、成績優秀者が集まるパーティーなどに招待いただくほど順調な滑り出しでした。

しかし、順調だったのも最初の数年。いや、数ヶ月でした。

だんだんと契約が取れなくなったり、ご契約を解消されたりで、結果、在籍４年半で成績不振から会社から追い出されました。

つまるところ、クビになったわけです（苦笑）

どこか新しいところに勤めることもできず、自分で仕事を始めることになりましたが、銀行残高が残り25,464円になったり、と、紆余曲折ありました。

そんなドン底の状態を経験しましたが、日本一のランチ会という交流会を180回以上主催できるほど、人は集まって下さいましたし、ランチ会開催のために、全国20都道府県から呼んでいただいたりしています。

また、セミナー講師として招待を受けたり、ビジネス書作家とジョイントして、人前でお話させていただいたり、人に教える仕事をさせていただいていたり、出版もしたり、潜在意識を学び始めた当初に掲げた目標が現実化しています。

文字化する能力は成果に比例する

ボクが人前でお話させていただく際には、必ずこの言葉をお話させていただいています。

この「文字化する能力は成果に比例する」という言葉は、受講料30万円超の塾に2000人以上集めた遠藤晃さんから教わった言葉です。

ボクはその2000人になる過程を塾生が９人のときから近くで見てきました。

その塾では参加者のほとんどが成果を出していくのですが、その中でも突き抜けた圧倒的な成果を出す人がいます。

そうした方々とお話していて共通していたのが、この文字化する能力の高さです。ひとつひとつの言葉の定義が明確で細かいのです。

遠藤さんはこう言います。

「成果の出ない人はその成果にアプローチする行動がぬるい。行動がぬるい人は、行動を定義づける言葉が曖昧。逆の言い方をすると、言葉を明確にすることで、行動が研ぎ澄まされて成果が出る。つまり、明確さは力だということ。成果を出している人で、思考が曖昧だった人なんてひとりもいない」

結果を出せる人か、出せない人か、
それが分かるたったひとつの質問

遠藤さんは、営業マン１００人を前に話す機会があったとしたら、その１００人の中で、結果を出せる営業マンと結果を出せない営業マンの見分けを、たったひとつの質問をすれば分かるそうです。

「皆さんが初めて訪れる社長さんとのアポです。
　皆さんは社長室に通されました。

　それでは皆さんがすることを書いて下さい。

制限時間は１分です。よ〜いドン！」

言い終わった瞬間、結果を出す営業マンはパッ〜と書き始め、
結果を出せない営業マンはペンが止まります。

できあがって提出されたものを読んでみると、
結果を出す営業マンは、例外なく**文字量**が多いのです。

そこには、どんな状態で相手の社長に迎えられ、どんな言葉を投げかけられ、着席したときには社長室のどこを見て、社長が興味を持っているものを発見し、どんな質問をしていくのか、その質問をされた相手の反応など、事細かく書かれています。

つまり、その成功シーンをイメージできているのです。

一方、結果を出せない営業マンは、イメージができていないので、手が進まずに、ほとんど白紙に近い状態で提出されます。

文字にして現れるものは、ただの文章ではなく、その人の思考やイメージなのです。

なぜ文字量が必要なのか？

遠藤塾では、毎回講義の後に宿題が出るのですが、その際に強く言われるキーワードが【文字量】です。

とにかく文字量を意識して取り組め、と言うんですね。

実際に宿題を通じてボクが体験したことですが、圧倒的な文字量を出すためには、思考や感情といった目に見えないものを深く掘り下げていかないと、文字量が出てこないんです。

目に見えないものを深く掘り下げるには、曖昧な表現となっている部分をとにかく噛み砕いていかないといけません。

これを愚直にやっていくうちに、あるものが見えるようになってきました。

同じ言葉を使っているのに、説得力に差が出る

それは、同じ言葉を使っているのに、説得力がある人と説得力がない人の差が見えてきたということです。

これはあなたもきっと感じたことがあると思います。

説得力がある人というのは、そのひと言に思考や感情を深く掘り下げているからこそ出てくる奥深みのようなものがあります。

それだけ掘り下げているから、伝えたいことに確信を持ってお話されます。その確信が声に乗ってくるので、聴き手にも響くのです。

その一方で、逆に説得力がない人は、同じ言葉を使っているはずなのに、思考や感情を掘り下げていないから、

突っ込まれたらどうしよう…
質問されたらどうしよう…

みたいに不安を抱えながらお話されます。

すると、その不安が声に乗ってくるので、聴き手は不安を感じずにはいられないのです。

あなたがお客様の立場として、堂々と自信を持って語ってくれる人と、その話し方に不安を感じる人、どちらから購入したいと思うでしょうか？？

書くことでイメージが強化される

赴任した中学校で７年間で１３回日本一に導き、
ユニクロや野村證券、キリンビールなどの人材教育を
依頼されている原田隆史さんは、ご自身の著書、
【成功の教科書（小学館発行）】の中でこう書かれています。

== 引用ここから ==

なぜ、思っているだけでは十分ではなく、
書かなければならないのでしょうか？

それは、**書くことにはイメージを強化する効果があるからです。**

頭の中で考えていなければ、文字に現すことはできません。

書いた文字は思考の現れなのです。
そして、思考の量と文字数は正比例します。

たくさん考えている人は、たくさん書けます。

あまり考えていない人は、少ししか書けません。

つまり、イメージが具体的かつ鮮明になっているかどうかは、

文章にしてみれば一目瞭然で分かるのです。

== 引用ここまで ==

ひとつ具体例を挙げます。

「（いま大阪にいるとして）
　ここから東京へ行くにはどうすればいいですか？？」

と、ボクが尋ねたら、あなたはどう答えるでしょうか？？

ボクは、この質問をセミナーなどの参加者に投げかけています。

そう尋ねると、参加者は
「新幹線で！」「飛行機で！」「車で！」
と、いろいろな手段を提示してくれます。

でも、残念ながらこれだけでは、目的地には辿り着けないんです。

明確なイメージがなければ目的地に辿り着けない

なぜなら、東京のどこ？と明確な目的地が決まっていないからです。

東京スカイツリーなのか、東京ドームなのか、浅草寺なのか、豊洲市場なのか、はたまた東京ディズニーランドなのか…。

東京っていうのは、曖昧な目的地であって、明確な目的地ではありません。

目的地が決まってないということは、得たい結果が明確に決まってないということです。

イメージを鮮明にするというのは、その場所に自分がいる状態を頭の中で作ることです。

では、こういう風に聴いたらどうでしょうか？？

「（大阪にいるとして）３月１４日に家族３人で、東京ディズニーランドに始発＆終電の新幹線日帰りで、予算１０万円で行けますか？？」

ここまで明確になっていたら、３月１４日に家族３人で朝出発して、ディズニーランドに行って、終電で帰ってくるという、一日の流れがイメージできますよね。

あとは、必要なお金を払う、電車に乗るという【行動】をすることによって、そのイメージは実現されます。

「東京に行くにはどうしたらいいのか？？」

「３月１４日に家族３人で、
　東京ディズニーランドに始発＆終電の新幹線日帰りで、
　予算は１０万円で行けますか？？」

改めてこの２つの質問を見比べてみると、思考を明確にするということは、必然的に【文字量】も増えるということを理解いただけたと思います。

なるほど。文字化すればいいんだな。
でも、何をどう文字化していけばいいんだ。

書籍や人前でお話する機会を通じて、文字化する重要性をお伝えしてきました。

ボクの話を聴いて、すぐに取り組まれ、成果を出す方がいる一方で、こんな質問も多数いただきました。

「文字化をやろうとしたけれど、何を文字化したらいいのか分からない」

なるほど。確かにそうですよね。

文字化しようにも、何を文字化したらいいか分からなければ、文字化できるわけがないですよね。

また、文字化が苦手と言っている方と対話を繰り返していく中で、あるひとつの共通点がありました。

その共通点とは、、

普段から文字化する習慣や環境がない

ということです。

普段から、ブログやFacebookなどで書くことに慣れている方は、文字量を増やし、イメージを明確にすることによって、次々と成果を出されています。

傍から見ていると超忙しそうで、成果を挙げている方ほど積極的に情報発信を通じて、文字化されています。

かの発明王エジソンは、生涯に大学ノート３５００冊以上のメモ書きをしたと言われています。

ものごとを考え、それを形にできる人は、必ず書いていますし、書くことに慣れているのです。

そこで、思考と感情、つまり見えないけれど、確実にボクたちの人生に影響を与えるものを文字化していくコミュニティを作り、書くことを習慣化するサポートをすることを思いついたのです。

個別対応で行うのではなく、コミュニティで仲間と共に行うことで、ひとりではなかなかできない人も、仲間に触発されてやるようになるはず…。

という仮説を立てて、2013年の９月から11月の３ヶ月で、文字化する能力を鍛える『文字化合宿』のモニター募集をかけました。
（2022年9月時点で、24期まで終了しています。）

合宿といっても、どこかにリアルで集まるものではなく、Facebookのグループページとイベント機能を使ったオンライン上で行うものです。

グループに対して、ボクが毎日お題を出します。そのお題を１５分で文字量を意識して回答していただき、その回答の曖昧な部分にボ

クがコメントを入れ、参加者はそのコメントにまた回答していくというシンプルなものです。

その呼びかけに集まって下さったのは、ボクが住んでいる一都六県の関東圏だけでなく、新潟、名古屋、岐阜、長野、富山、石川、大阪、兵庫、徳島、岡山、広島、福岡、宮崎などから、職業も年齢もバラバラです。

職業は、中小企業の社長さん、士業さん、企業の幹部社員、刑事さん、通訳、公務員、専業主婦、セラピスト、塾講師、レジ打ちのパートさん、個人事業主、休職中のサラリーマンなどなど。

年齢は、一番下が23歳で、上は73歳まで。

専業主婦で、現在自分の収入がなかったにもかかわらず、旦那さまとお話する機会を持ち、お金を出してもらって参加された方、新社会人でも親御さんにプレゼンして、融資してもらった参加者もいました。

このオンラインアカデミーを開催する目的は、参加者の方々が、思考や感情を文字化する能力を高め、自由に未来を描いて、それを目標に変え、目標を達成するための方法を考えて、自分で行動し、 失敗しても人のせいにせず、 自分で責任を取り、自分で道を切り開いていく【自立型人材】になっていただくことです。

また、その思考や感情を文字化する能力を高める過程で、
自己紹介ができあがったり、
自分自身の思考や感情の癖が見つかったり、
やりたいことが明確になっていったり、
ビジネスの形が見えてきたりなどの

副産物も生まれてくると想定していました。

これまでの参加者になぜ申し込んだのか、合宿が始まる前に答えていただきましたので、その一部をご紹介させていただきます。

現在の自分を、自分でわかるようになり、目標をはっきりさせて着実に進んでいける自分になりたいと思っています。

また、自分の思いや考えを言葉にして人に伝えることが苦手で、いつも話が長くなったり、まとまりがなかったりして悩んでいました。伝えたいことを、わかりやすく簡潔に伝えられるようになりたいです。

今回の「文字化する能力を高める」ですが、文字化する前に、何を文字化すればいいのか、中身がないというか、そこからかなと思います。

クライアントに正しい情報をわかりやすく、楽しく伝えたい。文字化する大切さはわかっていながらも、出来ていない。子どもの頃から国語？手紙などに対する苦手意識があり、今もメールの返事に時間がとてもかかってしまう。

4年前に開業して以来、お客様も増加し、一緒に仕事をする仲間も増えました。ただ、私自身、自分の想いをもっとうまく伝えたら、組織として仲間も成長し、結果としてクライアントの成果にも貢献できると常々考えています。しかし、34年間過ごしてきたものは自分自身では変化しきれていません。横川さんの毎日継続の文字化合宿を通して、自分自身の想いの文字化はもちろんですが、関係のある人の話もうまく文字化し、相手の問題解決能力も高めて行きたいと考えています。

すぐに申し込まなかった。自分の心があやふやで文字化する自信がまったくなかった。でも…だからこそ、文字化してきちんと思考や感情の根源を明らかにしなくては…と決心した。この講座は、自分の生き方の指針を決める内容になるのでは？？？と怖い反面期待もしています。

自分の核に迫る作業なので怖い気持ちがして申し込むのにすごく勇気が要りました。 とにかくたくさん書いて、本当の自分、自分は何者か？自分には何ができるか？何をやらなければならないのか？１０年後の自分はどうなっていたいのか？それらを文字にすることで「進んで行く方向」を見つけたい！！！

根っこの部分「私の売り」があやふやであり、何をするより、それをゆるぎないものにすることが大切だとわかり、今は、それが見つけられなくて悩んでいます。「私の売り、目的、方向性」が明確になり、磨きをかけて、お客様の役に立つメルマガも発行できるようになりたい。

頭の中の整理がつかず、不安で、とにかく前に進みたくて、すぐに申し込みました。
ブログの更新が滞るなど、文字化する習慣が続かない。
文字化に取り組まなければこれ以上成長しないという自覚はあるが、面倒くささが先に立ってやっぱりやらないし、やれない。そんな自分が嫌だった。

私はこれまで、自分の考えを言葉にする・文字にするという事に苦手意識を持ち、苦手だからしない…というか、しようとすらしてい

ない。考えるという事をしていないので、自分の意見が持てず発言出来ない事に悩んでいました。 申し込む決意だけはすぐにしました。しっかりした考えもなく、これまでその日その日を生きてきた自分が嫌で、これからの自分のビジョンというものを確立し、文字化、行動していける自分になるんだ！！と思ったので申し込みました。

相手の意見を的確に掴みとり、自分の意見を的確に伝えることができるようになりたいと思っています。

ひとりひとりが、いろんな思いを持って、３ヶ月間をスタートさせました。ここから先はオンラインアカデミーの内容をお伝えしていきます。文字化することで、人がどう変わるのか？ぜひ続けて読んでみてください。

なぜ行動が継続できるのか？

最初の１ヶ月は、行動を継続する習慣を創るため、【行動】に重きを置いたお題を提供していきます。この合宿で、ボクが伝えたいのは、**「行動の基礎の基礎」**であり、しかし、世の中のほとんどの人がこれを分かっていない、という部分です。

結果を出すためには行動が必須です。しかし、行動そのものについて教えてくれる人はほとんどいません。講座を提供している講師は、成果を出すハードルを低く思ってもらうために、こんなことをよく言います。

「こんな頭が悪い自分でも…」
「バカばっかりやっていた自分でも…」
「高卒の自分でも…」「中卒の自分でも…」
「成績万年ビリの自分でも…」

と、学校の成績や頭が悪かった自分ができたんだから、「本気になれば誰にでもできる」と言ってきます。

こう言っている講師は、実際に本気で「自分は頭が悪い」と、思っているのですが、 その講師が講師自身を低く評価しているだけで、 実際、講座の中身は、誰にでもできるものではなかったりします。

講師は
「頭の悪い自分ができたことなんだから誰にでもできる」
「行動すれば結果が出ないわけがない」
と思っているので、

「結果が出ないのは、受講生が本気で行動していないからだ！」

と、結果が出ない責任を受講生に押し付けてきます。

こう言われてしまったら、結果が出ない受講生は何も言えません。行動していないのは重々承知しているわけですからね。

その講師にとってはカンタンなことであっても、受講生にとっては難しいと感じることもあります。難しいと感じたら、一歩踏み出すことはなかなかしません。

でも、難しいと感じることであっても行動しなければ、自分が変わることはありません。そこで、行動の習慣をつけるためのお題を出していきます。

具体的には「やろうと思っていたけどやってない」ことを挙げていただき、実際に行動に移したこと、そこから得られた気づきを投稿してもらいます。

参加者全員の投稿に、ボクのほうから毎日コメント（合宿メンバーには【ツッコミ】と呼ばれていますが）を入れていく中で、ひとりひとりが無意識にやってしまっている思考や感情の癖を指摘していきます。

行動できないのは、思考や感情の
【見えない癖】が行動を止めているから

思考や感情の見えない癖とは何かというと、たとえば、自分を良く見せようとして、自己否定ばっかりしている、「思う」という単語を頻繁に使って、文章から説得力を失っているなど、ご本人が気づいていない【見えない癖】が誰にでもあるんです。そして、その【見えない癖】が行動を止めてしまっていることがほとんどです。

その癖を改善していくことによって、イメージがより明確になっていきます。

また、他の仲間の投稿についたコメントを読むことで、自分が気付いていなかった癖に気づくということも、たくさんあります。

参加者がその癖に気づかれると、投稿の内容も変わってきます。

投稿の内容が変わってくると、日常生活の発言や行動も同時に変わってきますので、その変化がご家族や友人にも伝播していきます。

後半部分に受講者の声を載せていますので、詳しくはそちらをご確認いただきたいのですが、

・子どもが挨拶できるようになった

・配偶者が優しくなった
・会いたいと言ってくれる人が増えた
・付き合いたくない人が目の前から消えていった
・挨拶のなかった職場に、挨拶が生まれた

などのまわりへの変化が、１ヶ月も経たずに現れます。

日が経つにつれて、１回の投稿量も多くなっていき、その投稿量に応じて、ボクがそれに関わる時間も必然的に増えていきます。

それでも、大変とか全く思わず、むしろ受講者の成長を手に取るように感じられて、嬉しくなりますし、学校の先生が、生徒が成長していく姿を見た時に、先生ってきっとこんな感情になるのかなぁ〜とか思ったりして、コメントを入れておりました。

お題を通じてとことん自分自身を文字化していく

慣れてきた２ヶ月目からは、自分自身と向き合っていただくお題に移行します。

自分自身と対話することの重要性は頭で分かっていても、なかなか取らないんですよね。

なので、この１５分をその時間に充ててもらい、自己対話と文字化力アップを同時に行ってもらいます。

「理想の自分の人生は？？」
「理想の自分とはどんな人間？？」
「大切にしている言葉は？？」
「叱られたことを振り返る」

など、現在から見た過去と未来についてのお題に対し、とことん自分自身というものを文字化していきます。

毎日回答とコメントを繰り返していく中で、
普段、人前では話せないような内容も出て来て、
その出てきている回答からひとつの傾向を発見しました。

自分の現在地が見えていない。

多くの人が、自分の現在地が分かっていません。

どういうことかというと、なぜ現在の自分自身があるのか、どうして、自分自身がこういう価値観を持っているのか、ということを明確に把握していないのです。

いや、目を逸らしているという表現のほうが正しいでしょう。

ボクたちひとりひとりは、それぞれが生まれてから今日、そして未来へ続く自分の人生という歴史を築いています。

今日の自分は、過去の自分の選択と決断、そして行動によって創られたものです。

そして、未来の自分は今日からの自分の選択と決断、そして行動が創っていきます。

それが一本に繋がったものが、自分の人生という歴史になります。

歴史は繰り返す。

【歴史は繰り返す】という言葉があります。過去に起こったことは同じような経緯をたどって再びやってくるものという定義です。

この言葉は、古代ローマの歴史家、クルティウス・ルフスの言葉、「History repeats itself」の訳語で、いつの時代も人間の本質は変わらないため、過去にあったことは、また後の時代にも繰り返して起きるということです。

つまり、ボクたち自身の人生という歴史も、
自分自身の本質が変わらなければ、
過去に起こったことが繰り返されるわけです。

「なんで私ばっかり…」

こんな風に嘆いている人があなたのまわりにもいるかもしれませんが、自分の人生という歴史の中で、何が起こってきたのか、なぜそれが起こったのか、きちんと向き合って、自分の中で解決ができていないと、何度も何度も同じような問題が目の前に現れるのです。

よく、職場の人間関係がうまくいかずに転職をすると、その転職先でもまた人間関係に悩まされるという話があります。

環境を変えたとしても、自分自身の本質が人間関係で問題を引き起こす人だから、どの環境に行っても、人間関係の問題を引き寄せてしまうわけです。

どんなに理想の未来を描いていたとしても、過去に起こった出来事から目を逸らし、それを克服出来ていないと、理想の未来へ進むことはできないんです。

そこであえて、自分の過去に目を向けてもらうお題を出しています。

自分自身を文字化することを通じて、過去の出来事を引き起こしてきた自分自身の本質と向き合い、自分自身で解決していくプロセスに入っていきます。

中には、ずっと封印しておきたかった過去を公開してくれた人もいます。それはコミュニティ内での信頼関係が強固なものである証だと思います。

もし、ひとりでも信頼できない人が場にいたなら、公開することなく、ずっと苦しんだままだったと思います。

自分だけが辛い過去を歩んできたんじゃない。私以上に辛い過去を歩んだ人だっている。みんな色々と辛い思いをしてきて、いまを生きているんだ。

そんな気付きがあったからでしょう、毎日愚直に実践されている受講者同士の結束はますます強くなっていきました。

自分が縛られているものに気づく

なぜ、自分はこのブランドを好きになったのか？？
なぜ、自分はあの人に憧れているのか？？
なぜ、あのお店は自分にとってお気に入りなのか？？

普通に生活している中で、このような質問を
自分自身に問いかけたことはあるでしょうか？？

これまでのご参加者の中には、
ひとりもいらっしゃいませんでした。

つまり、ボクたちは、無意識のうちに価値観を元に、
好き嫌いを判断していているのです。

日常、ほとんど考えることのない質問を通じて、
現在の自分の価値観が明確になっていきます。

さらに自分自身を文字化していくことを続けていくと、
現在の自分の価値観がどうやって創られてきたのかを
掘り下げていくことになります。

その価値観を掘り下げていくと、
不思議なことにほぼ全員が、ある巨大な力によって、
自分が縛られていることに気づきます。

その縛られているものに気付いて、自分を解放した瞬間、
これまでの自分の人生というものに対する捉え方が、
ガラガラと音を立てて崩れていき、
ありのままの自分が見えてくるのです。

期間中、受講生に起こった変化

３ヶ月、１日１５分書き続けた受講生に起こった変化を箇条書きに
してみます。

・大人になるつれて背負った価値観や常識を
ひとつづつ外していくことができました。

・親として、子どもへの接し方、上司として、部下への接し方、
立場が下の人にかける言葉が変わりました。

・これからの人生を歩んでいく上で、
自分が本当に大切にすべき価値観に気づかれました。

・やりたいことに挑戦する勇気が湧き、その一歩を踏み出せました。

・自分を見つめ直し、本当の自分の人生の
スタートラインに立ちました。

・物事を自分で考えて行動する、積極体質に変わりました。

・自分の心が本当に求める「やりたい」を
大切に生きられるようになりました。

・先生として、生徒さんや子どもたちの力を
引き出せるようになりました。

・子どもの頃に持っていた柔軟な感性を
取り戻すことができ、好きか嫌いか、直感を信じて
即断即決できるようになりました。

・突然に意見を問われるような場面でも
臆せずに喋ることが出来るようになりました。

・やりたいことを誰の許可も取らずに、
どんどんできるようになりました。

・やりたくないこと、ねばならないこと、
人や常識にとらわれずに、
どんどん捨てることができました。

・みんながやるからの安定ではなく、
「自分がやりたい」挑戦を選ぶようになりました。

・ビジネスパーソンとして、仕事の仕方が変わりました。

・自分自身に嘘がなく、子どもたちやまわりが
憧れるカッコイイ大人になれました。

・与えて欲しい欲しいの「クレクレ星人」ではなく、
人に与えたくなりました。

・どうすればもっと喜びを生み出せるだろう…
という思考に自然に変わっていきました。

・『自分の強みを的確にアピールできる自信』を
持てるようになりました。

・自分がどんなことで世の中に
貢献できるだろうと考えるようになりました。

・いまの仕事や、いまやっていることに
新しい面白さを発見し、仕事が楽しくなりました。

・楽しい発想がどんどん
湧き上がってくる体質になりました。

・これからの時代に最も必要な
【伝える力】が身につきました。

・出来事に対する自分のリアクションが変わります。
周りの人が不幸に思える出来事も幸せに捉えられました。

・自分のことで精一杯だったのに、
他人に対して積極的に貢献できるようになりました。

・視点が変わり、ステージが変わることで、
いままでの悩みがちっぽけに見えました。

…もし、上記のどれかひとつでもあなたの興味を引いた変化があれば、
ぜひ、ここから先の受講者の声も読んでみてください。

３ヶ月続けた方々の受講後の声

実際に３ヶ月でどのような成果が出たのか。
ご参加いただいた方々の３名の手記を紹介します。

ひとつひとつの感想の長さに
ビックリされるかもしれません。

全員の感想、すべて読む必要はありません。

ピン！と来た方のご感想を読んでみてください。

もし、時間に余裕があれば、
自分のまわりにはいない職業の方の
ご感想を読んでみることも
オススメします。

まわりにはいない人の感想を読むことによって、
その人の価値観に触れることができ、
自分の視点が拡がっていきます。

清家巧貴さん（清家巧貴税理士事務所所長）
考え方や想いをかかわっている人に発信することで、
その思いが従業員に伝わり、組織としてまとまりが出てきています。

文字化合宿に参加する前の私は、
独立して4年、お客様も仲間(従業員)も増えていました。

有り難いことに、現在も紹介でお客様は増え続けています。

お客様も増え、仲間も増え続けることは
他の人からみればいいことなのかもしれません。

確かに、それ自体は本当に有り難いことです。

ただ、お客様が増えれば増えるほど、仲間も増えれば増えるほど、
そこには多様な価値観の人が存在します。

その多様な価値観と自分自身との価値観、考え方、将来のビジョンが混同し、想いは強くなるばかりなのに、それをきちんと周囲の人に発信することができていない、でも関わる人の数は増えて行く、日々の仕事も増えて行くという状況でした。

これはこのままいくと、お客様や仲間にも迷惑をかけ、
自分自身も見失う可能性があると感じていました。

そんな中、横川さんとは文字化合宿を知る前から

別のコミュニティで、ご一緒する機会がありました。

会って、数秒で他の人に対して鋭く、
的確な指摘を入れることに驚きを感じていました。

そんな横川さんが主宰する
文字化合宿の存在を知り、PDFを読み、

「今の自分に必要なことは
　自分の想いを文字と言葉にし、発信することだ」

と考え、申し込みをしました。

最初は毎日の投稿に戸惑いや義務感がありましたが、
横川さんからの毎日の投稿は自分自身を見つめ直すものであり、
お題を通して過去に戻ったり、将来を考えてみたりと
楽しく実践できました。

私の悩みであった、周囲の人に自分自身の想いを
文字や言葉で発信するためには、
まず、自分自身が本当に自分自身のことを十分に考え、
理解する必要があり、その意味で横川さんが
毎日出してくれるお題はまさに自分自身の理解を深めることができ
ました。

3か月が終わって、今まで曖昧になっていた
自分自身の想いや考え方が明確になりました。

これから自分自身が成長すればこの想いや
考え方も少しづつ変化するでしょうが、
この文字化合宿を経験することでブレない自分自身でいられます。

この合宿は、日頃多くの組織に関わっている人に是非お薦めします。

日常業務で没頭されていると自分自身の考え方や
あり方があやふやになり、その結果として組織がバラバラになります。

3か月間継続して自分自身と向き合う時間を作ったことで、
あやふやな自分自身の考え方が明確になり、
その明確な考え方や想いをかかわっている人に発信することで、
その思いが従業員に伝わり、組織としてまとまりが出てきています。

また、1人で事業を行っていても、
その仕事が多くの人に関わる仕事であれば同じことが言えます。

組織のベクトルが同じ方向に向かうことで、
経営者も従業員さんも将来への不安は軽減され、
お互いの信頼関係は強固となり、
結果として会社業績の向上につながることになります。

自分自身の想いを発信することで、
それに共感するお客様や仲間は増えることでしょう。

逆に、自分に共感できないお客様と
仲間は他で活躍することになるでしょう。

そうなればお互いに負担なく、幸せになります。

本当にこの合宿を通して自分自身を理解できました。

自分自身を理解するって、他の人が聞けば

「こいつ大丈夫か」と思うかもしれませんが、
ほとんどの人が自分自身を理解できずに日々生きています。

それが少しでも明確になればこれからの人生がかわります。

今までの人生でさえ、その起きた事象は変わらなくても
その事象への考え方が変わります。

その意味で過去さえも変えることができます。

これから常に自分自身を理解し、
自分自身が考える理想の社会に向けて実践を繰り返します。

自分自身は何者なのかが明確なりました。

これからも自分自身と常に向き合うために
この合宿で学んだことを意識して成長していきます。

この合宿通して、過去の自分も、将来の自分も変わりました。

本当にありがとうございます。

岸本 栞依さん（理学療法士）
私が一番、知りたかった「自分が何をしたいのか、どうなりたいのか、どこへ行けばいいのか」という答えが、そこにありました。もう、感動しかありませんでした。たった１ヵ月でその答えが出てきた時、私は支払ったお金はもうこれだけでも回収できたと、とても嬉しかったことを覚えています。

もし、あなたが文字化合宿参加に悩まれているなら
是非、一歩を踏み出し、参加してください。

文字化合宿に参加すると、参加に使った金銭・時間以上に、
大きな財産、かけがえのないものを手に入れることができます。
大きな財産を、そしてかけがえのないものを
是非、あなた自身で体感してください。

参加前の私は、自分が何をしたいのか、どうなりたいのか、
どこへ行けばいいのか、迷っていました。
そして、「このままでは、いけない」と焦りがありました。

文字化合宿の参加は、迷いました。
何せ、高額！そして、９０日間！

1日15分と書いてはあるけれど、
「私には、15分で書くことは難しいだろう、
もっと時間を要すだろう。」と、
受講する前から思っていました。

私は、お金の問題よりも時間を確保できるのだろうか？
と時間の心配していました。

でも、「時間はつくるもの」と横川さんに教えてもらい、
自分の過去を振り返り、時間に余裕があった時よりも
時間的に余裕がなかった時の方が、一生懸命に物事に取り組み
充実した日々を送り、良い結果を残していたという過去を
思い出しました。

そして、参加して、たとえ高額な料金を失っても、
途中でくじけてしまっても
「命は取られん！」と参加を決意しました。

最初の頃は、体調は崩すし、毎日眠いし、
文字化は難しいし、自分に落ち込みました。

でも、毎日のお題はやってきます。

体調を崩し、仕事に支障を出してしまった時は、さすがに
「これでいいのか？」と思いました。

でも、今まで受講してきた人たちから、その体調を崩したのは自分が変わる前触れで、みんな通った道と聞き、安心もしました。

最初の頃は、お題を楽しむことはできず、文字化が難しいと頭を抱えていました。

15分での文字化も案の定できず、時間がかかりました。

高額を支払ったという気持ちもあり、時間をどんなに使っても９０日間は、文字化合宿を一番に取り組もうと考えていました。

時間は、有限ということに気づき、時間をどうやったら、捻出できるのか、物事の優先順位は、これでいいのかと時間の使い方を随分、試行錯誤しました。

そして、今は自分の時間、人の時間も大切にするようになりました。

１ヵ月たった頃、「理想の自分再び」というお題がありました。
そのお題に取り組み、文字化した時に私が一番、知りたかった
「自分が何をしたいのか、どうなりたいのか、どこへ行けばいいのか」という答えが、そこにありました。

もう、感動しかありませんでした。

たった１ヵ月でその答えが出てきた時、私は支払ったお金はもうこれだけでも回収できたと、とても嬉しかったことを覚えています。

でも、まだ文字化合宿に参加して１ヵ月での合宿の参加効果は、これだけではありませんでした。

人の感情に振りまわれることが、少なくなりました。また物事を受け入れることができるようなり、心が穏やかになりました。

落ち込んだ時や混乱した時は、文字化することで頭の中を整理し、負のループから抜け出すことができるようになりました。

お題に取り組んでいく中で、自分を認めることができるようになり、人の長所を見ることができるようになり、人間関係も好転しました。

今まで、何度も何度もチャレンジして、直すことのできなかった猫背も改善しました。不思議でしょう？なぜ、猫背が改善したか？笑。

まだまだ、他にも一杯あります。

これから、どう生きたらいいのか？何がしたいのか、わからない人に是非、合宿への参加をお勧めします。

人生の迷子から脱出すると、未来は明るいです。

そして、自分の価値がよくわからない人に、自分には、なにも誇れるものはないと思っている人にお勧めします。

自分のことが好きになり、自分の価値がわかります。
高額な受講料は、大きな財産、かけがえのないものとなって、あなたに返ってきます。

一生のうちのたった９０日間です。是非、チャレンジしてください。

石川 与生さん（いしかわ鍼灸整骨院院長）
値段以上の価値を頂くとともに、９０日という時間が、今まで体験したことがない充実感を生み、毎日が学びと気付きに溢れとても有意義な、そして人生の財産となる経験を頂きました。

文字化合宿。

この合宿を知った時、僕の気持ちは人生のドン底にいました。

今、この感想を書いている、ほんの３ヶ月前のことです。

早く死にたい、自分が長生きしても意味がない…。

このような考え方をしてしまう自分は家族に必要ない。

そんなことを考えていました。

アイデンティティクライシス。

後に知った言葉ですが、
「自分は何のために存在しているのか」
「自分はこの先、何をしていけばよいのか」
という疑問にぶつかり、心理的な危機状況に陥ることです。

とりあえず、目の前の仕事は頑張るけれども、仕事が終わるとふと現実を考える日々…。

「俺は何をしているんだろう。」

ただ、食べていくために仕事をしている。

そんな状態でいる自分が大嫌いでした。

それでも、自分を変えたい、売り上げをあげたい、家族との時間をつくりたい。

そう思う気持ちだけはあり、今まで、色々なセミナーに参加していました。

しかし、まわりの人たちと自分を比べ自分を悲観し、悩んでは言い訳を繰り返し、結局なにも行動してきませんでした。

そんな時、ある経営セミナーから横川さんのことを知り、横川さんの「心が整うことばの朝食」というメルマガに出会いました。

毎朝届く言葉に刺激を頂き、自分の思ったことや決意を返信するようになりました。

驚いたことに、横川さんはその返信内容のほとんどにコメントをしてくれたのです。

他のメルマガは送られてくるだけで、返信してもコメントが返ってくることはありません。

でも、横川さんは、きっと毎日たくさんの方からメールが届いて返信が大変なはずなのに、それでも僕に毎日返信してくれました。

その言葉は、悩み、苦しんでいた僕に光明を与えてくれました。

お会いしたこともないのに、毎日返信することを自分で決めたのです。

そして、毎日返信を続ける中、横川さんから文字化合宿についてのお誘いを頂きました。

知り合いの治療家の先生も参加された合宿に、興味は湧いたものの金銭的に余裕がなかったので、それを言い訳に見送るつもりでした。

しかし、合宿に参加された方々の感想を読んで、心に引っかかるものがありました。それは、とにかく行動をして、変化、成長をしているとても明るい未来が書かれていることでした。

その感想を読んで、迷いました。（あなたが読んでいるこの感想です）

この合宿を今、参加しないでこの先の自分に、未来が変わることはあるのかな？

ここで選択し決断できなくて経営者としてやっていくことができるのか？

と、悩み考えては変化を恐れて飛び込めない自分と今の生活から変わりたいという自分が戦っていました。

参加を決定づけたのは、尊敬する治療家の先生に薦めて頂いたオグ・マンディーノの本にある、

「私にできることは、ただ次の一歩を踏み出すことだけである。ゆえに、私は常に次の一歩を踏み出す。
　その一歩が、無駄な一歩であろうと、有効な一歩であろうと、それは私の関与することではない。
　事実、一度に一歩踏み出すことは、そう難しいことではない。問題は、それを繰り返せるかどうかである」

という言葉。

この言葉から、踏み出す勇気をもらいました。

合宿に参加した方たちの感想から合宿への参加は必ず有効な一歩になる。
それを繰り返せるかどうかは、横川さんと一緒ならできる。そう思い、とにかくやり抜くこと、参加してみて、やれる、やれないは自分次第、必ず自分は変わる。そして最後には、合宿に参加した方たちのような感想を自分も書くと決めた。自分との約束でした。

参加を決めた時は、とても清々しく、とても気持ちが良かったこ

とを覚えています。変化を恐れていた不安はどこはやら、期待に心が躍り、合宿が始まりました。

文字化合宿では、毎日頂くお題に対し、自分の考えをFacebookのグループページに投稿します。

書くことが日常の一番の優先順位になりました。人の目を気にすることなく、自分の思いを文字に書くことで、自分の頭の中がスッキリと整理され、思考を明確にすることができる。自分を知ることができました。

僕にとってこの気付きが一番大きかったです。

自分を知ることから、過去を知り、自分という唯一無二の存在、他の誰も経験していないことを知り、感情や行動、始めの一歩はすべて思考から、すなわちその思考を作っている言葉がすべてを作っている。

その言葉をいかに明確に定義できるのかそれにより自分が作られていく。自分を作っているものはすべて言葉からはじまるのだと理解した時、今までの行動がガラリと１８０度変わりました。
それからの僕の行動に、まわりからよく言われる言葉がありました。

「最近、変わったよね？」

今までの自分が嫌いだった僕には、最高の褒め言葉でした。

自分を作る無意識の思考を変えられる。このような講座が他にあるでしょうか？いや、ないでしょう。少なくとも僕は、数百万円かけて色々な講座を受けてきましたが、全く知りません。考えたこともありませんでした。

今までのどの講座よりも内容が濃密で、テクニックがどうとかいうものではなく、自分という存在を根底から見つめ直し、在り方をどう創っていったらいいのかを学ぶ事ができました。

値段以上の価値を頂くとともに、９０日という時間が、今まで体験したことがない充実感を生み、毎日が学びと気付きに溢れとても有意義な、そして人生の財産となる経験を頂きました。

とにかく、思考が変わることで色々な変化がありました。

挑戦することができる、はじめの一歩の踏み出し方を知る。この合宿で、着実な一歩を踏み出す力、行動力を身につけました。

その行動を習慣に変える。この習慣の気付きから朝、目覚めた時から１日の過ごし方が変わるとともに日常の捉え方、過ごし方が変わったことに驚いています。

目の前が明るくなり、毎日を感謝し、やりたい事ができる、やりたいことを楽しんでいる自分がいました。

目標と目的の違いを知り、仕事に対しての使命、ビジョンが明確になりました。

「自分はなぜこの世に存在しているのか？」

一番に悩んでいた、見えない答えもこの合宿を通して導き出すことができました。

お題から、自分の中にある思考から書き出した答えに今までの仕事に対する姿勢が変わりました。

おかげで合宿に参加してから、月の最高売り上げを更新し続け、今は、参加した月から比べ１．５倍にまで増えました。

毎日が充実し、やりたいこと、やることが明確になり毎日の自分の行動が理想の自分に近づいています。

家族にも優しくなり、目の前にある、当たり前のものがいかに普通ではなく、特別でかけがえのないものなのか気付くこともできました。

おかげで、家族の中に感謝の気持ちが芽生え互いに認め、尊重し合える笑顔があふれる家族になりました。

文字化で人生が１００%変わる。
僕は、変わりました。

この感想を持って、僕はこの合宿があなたの人生を１００%変えることを断言できます。

恐れることはありません。

参加したらわかりますが、ここには、あなたのすべてを受け止めてくれる仲間がいます。

色々な決意や想いを持って、同じ合宿に入り同じお題を取り組む仲間。

会ったこともない、暮らしている場所も遠く離れ全く違う環境にいる仲間と９０日間を一緒に過ごすことで、とても身近に感じます。

この合宿で作られる安心、安全、ポジティブの場に互いに褒め、励まし、気付き、高めあい、今までにない、強い関係性を持った仲間になります。

仲間を信じ、共に楽しんで見てください。

必ず、自分を好きになり、今まで見たこともない、感じたこともない景色が目の前に広がります。

3ヶ月やり終えた後、どんな3ヶ月を過ごされたか、あなたと語れる日を心から楽しみにしております。

文字化する能力は一生涯のスキルです。

…いかがだったでしょうか？？

お一人お一人の文章の長さに圧倒されたかもしれませんね。

さて、ここまで読まれたあなたの心の奥底では、言葉にできない高揚感が湧き上がって来ているでしょう。

自分もこんな風に変わりたい！

と、思われたのではないでしょうか？？

また同時に、

この人達は変われたけど、自分は変われるんだろうか…。

という自分自身への疑問も頭の片隅にあるのではないでしょうか？？

心配しないでください。

実は参加者のほとんどが、

もしかしたら自分だけは変わらないかもしれない…

という不安を抱えて参加されました。

でも、毎日の投稿を愚直に続けていくうちに、開始前に持っていた不安は消えていました。

（なぜ不安を消すことができたのか。
　その秘密も90日の中で学んでいただきます）

彼らのこうした変化は、たった３ヶ月での出来事です。

３ヶ月毎日、自分自身と向き合い、文字化する能力を高めることを通じて、人はこんなにも成長するものなんだ、ということを感じていただけたことと思います。

ここまで読んでくださっているあなたも、彼らのように、自分の文字化する能力を高め、目標を実現させる体質へと自分を成長させていきたいと思って下さっているはずです。

でなければ、貴重な時間を使ってまで、ここまで読んでいないはずですからね。

文字化する能力は、どんな時代においても通用する一生涯のスキルです。

発信する媒体が文章であろうが、音声であろうが、動画であろうが、文字化する能力がなければ、相手に伝わるものにはなりません。

音声や動画も、ほとんどはきちんとシナリオを決めて話す事が多いです。

そして、そのシナリオは頭の中で考えていたものを文字に落として作られますよね？？

仮にシナリオがなかったとしても、話の流れなど、どんな言葉を使って語ろうかなど、常に思考し、それを会話という形で発信しているわけです。

これから先、どんなツールが現れてくるか分かりませんが、文字化する能力を持っていない人には、そのツールすら扱うことはできません。

あなたも過去の受講者のように
自分の人生を変えませんか？

決意を固めて、参加して下さる方々の変化と成長に関わることが、いまのボクに与えられた使命だと確信しています。

「オレがやらないで、誰がやるのか？」常に自分に問いかけています。

ここまで読んでくださったあなたは、文字化する能力を強化することによって、確実に自分の手で、自分の力で人生を変えていけます。

そんなあなたの変化と成長の後押しをさせていただくため、新規の文字化合宿を開催させていただきます。

要項は以下になります。

人生が100%変わる文字化合宿25期詳細

自分が持っている能力や可能性、
無意識に刷り込まれていた思い込みを解放し、
理想の自分の人生を生きる自分になる

25期では2つのコースを用意しております。

1．ベーシックコース

このベーシックコースでは、グリットを身に着けていただきます。グリット（GRIT）とは、やり抜く力・粘る力と定義されています。

・度胸（Guts）：困難に挑み、逆境にたじろがない勇気
・復元力（Resilience）：挫折から立ち直る力
・自発性（Initiative）：率先して物事に取り組む力
・執念（Tenacity）：どんなことがあっても物事に集中しつづける能力

この４つの英単語の頭文字を取った造語になります。

* 生まれ持った才能・知能は関係がない
* 失敗を恐れず挑戦することが重要
* 長期間、継続的に粘り強い努力を要する

という考え方で、先天性のものではなく、
後天性のもので毎日の投稿を通じて、
誰でも物事をやり抜く力を身につけることができます

このコースではこれまでのご参加者が体験してきたように、
毎日こちらから出すお題に対して、**回答して下さったものすべてに対してコメントを入れていきます**。

このコメントでのやり取りを通じて、回答に現れているあなたの思考と感情の癖や文章の書き方などを細かく指摘していきます。

この指摘の繰り返しによって、これまで見えていなかったご自身の価値を発見できたり、過去に対する捉え方が変わったりして、過去

のご参加者が体験されたような成長をあなたが自らの力で手に入れていただくことができます。

確実にあなたの才能や価値が、花開く環境を整えております。そして、その環境の効果は、あなたがこれまで読んで下さった過去の受講者のご感想が証明してくれています。

募集人数は、全コース含めて、最大で10名になります。

なぜ10名限定かというと、人数が多くなってしまうと、お互いの投稿を見切れないためです。

この合宿の特徴のひとつとして、同じお題に対し、仲間の投稿、そして、それに対するボクのコメントを見ることで、価値観の幅を拡げることができますが、10名以上となると、見るだけでも負担になってしまい、コメントのやり取りも少なくなってしまいます。

初回は20名で行っていましたが、最後に出てきた反省として、
ご参加者の多くが、他の人の投稿を見切れなかったというのがありました。

そこで、今回は10名という少人数で開催します。

参加者同士でお互いの投稿にコメントを入れ合うことで、お互いの成長がより促進されるので、２クラス開催などより少ない人数での開催も考えております。

さて、気になる参加費ですが、通常、ボクとの個人コンサル契約では月１回の面談で、1ヶ月299,000円（税込）、法人契約で1ヶ月385,000円（税込）をいただきます。

また、過去のご参加者の中には、この合宿で学ばれたことを
ご自身のビジネスに応用され、売上が４倍、８倍に増やされたり、
お勤めされている方でも、学びをお子様の教育に活かされて、特待生として入学金・授業料を免除された方や、毎月の給料が３万円上がったりするなど、費用対効果としては参加費以上の利益を稼がれた方が何人もいらっしゃいます。

この文字化合宿では３ヶ月、毎日ガッツリと関わっていきますので、参加費は個人契約３ヶ月分と同じ価格の、3ヶ月一括で897,000円（税込）としています。

しかし、この【文字化合宿】の実績をさらに積み上げたいという思いもありますし、すべての質問の対応を個別対応ではなく、グループページで行うので、638,000円（税込）とさせていただきます。

（なお、最大４回の分割払いも承ります。
　詳細については、後述してあります）

【ベーシックコース】
【期間】2022年9月19日（月）～ 2022年12月18日（日）（予定）

【定員】10名（全コース合わせて）

【価格】897,000円 ⇒ 638,000円（税込）
※9月14日（水）23時59分までのお申込みで595,000円
※お支払いは銀行振込かクレジットカード（Paypal決済）が選べます。
※分割については最大４回まで。
**　お支払い時に分割手数料として、**
**　10,800円（税込）をいただきます。**

※ Facebookのグループページを使ったオンラインアカデミーで
すので、インターネットに繋がるパソコンやスマホがあれば、
受講可能です。海外からの参加も問題ありません。

※ 返金保証：３ヶ月の間、ひとつとして気づきも学びも
感じられなかったら全額返金

２．メンタルコース

毎回いただくご要望が「密着したサポートを提供して欲しい」というものです。その声が多かったので、今回はメンタルコースとして、あなたの目標達成をサポートする企画を用意させていただきました。

具体的には、基礎コースの内容に加え、陸上競技で公立中学校の生徒を7年間で１３回日本一に導いた【原田式メンタルトレーニング】のノウハウを使って、目標達成のサポート、メンタル面の強化を一緒に行っていきます。

原田式メンタルトレーニングは28ページにもご登場いただいた原田隆史さんの成功へのノウハウを体系化されたもので、ボクはそのメンタルトレーニングを教えられる全国で100名もいないゴールド資格を保有しております。

原田メソッドの三大ツールと言われる、長期目的・目標達成用紙、ルーティンチェック表、日誌を使って、あなたの目標達成のサポートをさせていただきます。また、2週に1回、zoomや直接の1時間の面談を特典としてお付けいたします。

期間はベーシックコースより1ヶ月長い、2022年の12月末日までです。

価格は個人コンサル価格、29.9万円の4ヶ月分、119.6万円ですが、990,000円（税込）とさせていただきます。

【メンタルコース】

【期間】2022年9月19日（月）～ 2022年12月末（予定）

【定員】：10名（両コース合わせて）

【価格】1,196,000円 ⇒ 990,000円（税込）

なお、どのコースも人数に限りがあるので、 場合によっては、すぐに埋まるかもしれません。その場合は、早期に締め切らせて頂く可能性もありますので、ご了承下さい。

文字化合宿25期参加はこちらをクリック！！
https://hiroyuki.top/cyfons/cf/mojika25

えっ！高っ！？

「参加したい！でも、高いです…。」

と、あなたは思われるかもしれませんね。

あなたが思われるように、ベーシックコースでも約60万円という金額は、決して安くない金額です。

過去のご参加者のほとんどが、その金額に悩まれ、悩んだ結果、ご参加いただいております。

ただ、参加費について終了後には、

「参加前は清水の舞台から飛び降りる気持ちでしたが、一生使える能力とスキルを磨くことができて、この金額は安すぎる」

「お金を惜しんで、参加前の苦しかった自分で生きていくという選択をしなくて本当によかったです。お金よりも自分を大切にできたことが嬉しいです」

「もし、参加していなかったら一生気づかずに終わっていた」

「ここ10年以上の成長がわずか3ヶ月で得られた。120ヶ月が　わずか３ヶ月に短縮できた。これこそ時間をお金で買うということだと気付かせてもらった」

と口々におっしゃっていただけています。

大事なポイントは、目の前の現実だけを見るのではなく、人生全体を俯瞰して考えてみていただきたいのです。

ここまで読んできて、

これは、自分の人生を変えるキッカケになる！

と思えるのなら、それは踏み出すべきタイミングなんです。

あなたの中に新しい自分の形ができあがり始めているのです。

確かに、今のあなたにとって、この合宿に参加するための費用は大きな金額かもしれません。

でも、未来のあなたにとってはどう感じるでしょう？？

あなたの人生を変える金額としては安くありませんか？？

ボクは、この文字化合宿は、ここまで読んで下さったあなたの人生にとって必要なものであり、あなたが自分自身で覚悟を決めて、決心して一歩踏み出してくれたら、必ず、あなたの人生を変えるキッカケになると確信しています。

それは過去のご参加者が証明して下さっています。

一歩を踏み出しきれず、一度は参加を見送りながらも、次期募集の際に申し込まれ、３ヶ月をやり通した菊池明子さんのご感想をお読み下さい。

菊池明子さん（個人事業主）
やらないで後悔するよりもやって後悔した方が絶対にいい。
高額だけど、これで自分が変わらないなら何をやっても駄目だ!!と思って、参加者の声と後悔の思いが決め手となって、参加しました

私が、文字化合宿を知ったのは前回の募集の時でした。

その時は、考えていた以上に高額の値段だったので、それだけのお金を自分に投資する勇気も3ヶ月間毎日続ける決意もまだ持っていなかったから一度はスルーしました。

でも、募集を締め切った後にやっぱり参加したかった、という想いと後悔がどこかにずっとありました。

そして、今回の募集があるのを知り、前回の募集の頃の自分と現在の自分はなんら変化もなく、毎日が出来ない自分を責める日々でした。

そんな中、前期に参加した方の感想を読んで、3ヶ月前のご自身と比べて、今のご自身がキラキラと自信を持たれているのに悔しさを感じました。

これはもうやってみるしかない、やらないで後悔するよりもやって後悔した方が絶対にいい。高額だけど、これで自分が変わらないなら何をやっても駄目だ!!

と思って、参加者の声と後悔の思いが決め手となって、参加しました。

3ヶ月間は過ぎてしまうとあっという間ですが、学生以来、こんなにも毎日一つのことに真剣に取り組んだ、取り組めた自分がとても嬉しいです。

私は人にどう見られているかをすごく意識して生きてきました。

弱い自分を見せるのが苦手で、どちらかというと出来る自分を見せたい見栄っ張りな自分。

そのくせ、自分に自信があるかと言うと全然自信なんてない。

自信がないから、それを隠そうとしてきた自分がいました。

でも、最初のお題が「やろうと思ってもやれていないことを5つ」と、最初から駄目な私を見せなければいけなかった。

この文字化合宿の中に私のことを知っている人は誰一人としていない。

自分を創る必要はないし、ここで素の自分を見せることで、何かが吹っ切れるかもしれないと思うと、本当に素の自分が出すぎなくらい出していました。

でも、そんな私でも、否定する人もいなければ反感を持たれることもない。

逆に、素直に話してくれて気付きをもらえた、と言われたりして不思議な感覚でした。

ここの仲間には着飾らなくていいんだ〜
そのままの私を受け止めてくれる仲間がいるんだ！

って、会ったこともないフェイスブック上で繋がっている仲間に安心感を持ち、共感を感じ、その仲間の投稿によってまた自分も、
自分の過去を見つめ直すきっかけをもらったり、今自分が置かれている環境がどれだけ恵まれた環境にいるか感謝することが出来ました。

でも、時々みんなこんなに出来ているのに
やっぱり私は出来ない…

と投稿する時間しか取れなかったり、みんなの投稿にコメントする時間がなかったり、もっと〜出来れば…と思うことがあり自己嫌悪に陥るときもしばしばありました。

ひとつのお題にみんなが真剣に投稿しているからこそ、
私も真剣に読みたいしコメントしたいと思う。

みんなが毎日投稿している姿を見るから
私もここでリタイヤする訳には行かないと、頑張れた。

旦那と上手くいかなくて悩みや愚痴を投稿してしまうことも多々あり、気分のムラもあったと思います。

そんな中でも励ましたり褒めてくれるみんながいて本当に嬉しかった。

**同じお題を通して、場所は離れていても会ったことはなくても
こんなにもお互いのことを思い合い、共感できる仲間が出来た事が一番の財産となりました。**

場所や環境は違えど、みんな同じように乗り越えたい過去があり、自分に自信がない一面がある。

それが分かったので、自分の周りにいる人にも
ありのままの自分を出してもいい、飾らなくていい、
と思えるようになりました。

お題に対して答えたら、それが自分を見つめること・自分が見たくなかった、掘り下げたくない、認めたくない自分だったこと。

そんな自分をどう、克服していくか、目を背けたくなるような自分と、どう向き合っていくかを学ばせてもらいました。

それまでの私は、出来ていない自分を責めては、起動修正し、やろうとしたはずなのに、また出来なくなって責めて…の繰り返しでし

たが、出来ていなかったことを素直に文字化し、毎日15分でもその出来ていなかったことを続ける。

たった15分毎日続けるだけなのに自信がついてくる、自分が愛おしく感じる。

こんな風に自分のことを素直に受け入れることが出来た事が、
私にとっては一番の効果でした。

－－ここまで－－

参加するかしないかを迷って、
参加しないという選択をした菊池さんでしたが、
参加した方々が変化していたのに、
自分は変わらないままだったことに
悔しさを感じずにはいられなかったのです。

ここまで読んで下さっているあなたは、目標の実現方法を学ばれ、受講者の声を通じて、思考と感情を文字化すれば人生が変わることを疑似体験していただきました。

お一人でそのまま続けて、目標を実現させる理想の自分を手に入れることもできますし、ボクや仲間のパワーを借りることで、その時間はより短くなります。

変わりたいと思うままの自分を続けるのか、
思い切って参加して、自信を身につけ、
愛おしいと思える自分を手に入れるのか、

どちらを選んでもあなたの人生ですから、
あなたの正直な心の声に従って決めていただければと思います。

また、３ヶ月毎日投稿して、受講期間中に何ひとつ、気づきも学びも、成長も変化もなかったという場合は、お支払いいただいた受講料を全額返金させていただきます。

改めて募集要項を整理します。

人生が100%変わる文字化合宿25期詳細

自分が持っている能力や可能性、
無意識に刷り込まれていた思い込みを解放し、
理想の自分の人生を生きる自分になる

【ベーシックコース】

【期間】2022年9月19日（月）～ 2022年12月18日（日）（予定）

【定員】10名（全コース合わせて）

【価格】897,000円 ⇒ 638,000円（税込）
※ 9月14日（水）23時59分までのお申込みで595,000円

【メンタルコース】

【期間】2022年9月19日（月）～ 2022年12月末（予定）

【定員】：10名（全コース合わせて）

【価格】1,196,000円 ⇒ 990,000円（税込）

文字化合宿25期参加はこちらをクリック！！
https://hiroyuki.top/cyfons/cf/mojika25

※お支払いは銀行振込かクレジットカード（Paypal決済）が選べます。

※分割については最大４回まで。
お支払い時に分割手数料として、
10,800円（税込）をいただきます。

※Facebookのグループページを使ったオンラインアカデミーです。インターネットに繋がるパソコンやスマホがあれば、受講可能です。

返金保証：３ヶ月の間、ひとつとして気づきも学びもなかったら全額返金

３ヶ月毎日続けられる自信がありません…。

１日１題、１５分。
続けられることに対しての不安もあるかと思います。

「新しく始めたことが続かない…」と、
受講者の中にもそんな不安を持って
参加された方がほとんどでしたが、
お仕事の都合や体調不良で
自ら離脱することを決めた2名以外は、
全員３ヶ月やり抜かれています。

【継続は力なり】とはいいますが、
その継続する方法をこの文字化合宿を通じて、

あなたには身につけていただきます。

ボクは8年以上、日本一のランチ会を約187回続けたり、
Facebookに筆文字を2011年4月から毎日アップしています。

継続の方法について、よくご相談いただくのですが、
そのご相談いただく方々、つまり、継続が苦手な人の特徴は、
自分で決めたルールの敷居が高過ぎることです。

たとえば、毎日5本ビールを飲んでいた人が、禁酒を宣言したとします。すると、いきなり1本も飲まないということにチャレンジします。

3日くらい経つと、禁断症状が現れ、多くの人はそこで負けて、
1本飲んでしまって、

「あぁ、やっぱり飲んでしまった…俺ってダメだ。。
　もう１本飲んだら５本飲んでも同じだ…」

と、禁酒する自分を諦めてしまい、再び同じ酒量に戻します。

でも、1日5本飲んでいた人が、1本飲んじゃったとしても、
それで止めておけば5本→1本で80％も
削減ができているわけです。

3日で1本だけなら、３日×５本＝15本→1本で
99.4%も削減ができているんです。

こう考えたら凄いですよね。

できなかったところに目を向けるのではなく、
できたところに目を向けるようにすると、

徐々に目標としているところに近づいていくことができます。

長年やっていた習慣を1ヶ月やそこらで
完全に改善できるなんて思わずに、
徐々に改善しているその過程を楽しむことで、
自然と継続ができるようになっていきます。

答えを求める人や自分を偽る人には向きません。

ただし。

この文字化合宿は、何かを教えるというものではなく、
お題を通じて、自分自身と対話し、目に見えない思考や感情を文字化するというトレーニングの場です。

ボクはあなたに正解を与える存在ではありません。

そのトレーニングを通じて、各人が各々学びを得られています。

残念ながら、すぐに答えを求めてしまう人や、
自分を偽って、いいカッコを見せようとする人には、全く向きません。

ボクがコミュニティのリーダーとして心がけていることがあります。

助けるのは簡単。教えるのは簡単。
そして、相手が答えを求めているのも

よ〜く分かっている。

答えを教えれば、相手が笑顔で喜び、
相手からお礼を言われて、
お金もいただけて、
自分の承認欲求が満たされるのも
よ〜く分かっている。

でも、それは問題集の答えを与えるのと同じ。
それに何の意味がある??

答えを教えることで
相手がその試練を
乗り越えることで得られる
成長と未来を奪うことになる。

相手が自ら答えを導き出し、
それを行動に移すようリードしていくのが、
コミュニティのリーダーの役割。

あれやれ、これやれと指示するほうが、
結果も見えるし、簡単。

でも、それはコミュニティのメンバーの
才能と可能性を潰すだけに終わっちゃう。

答えを求めている相手からしたら、
冷たいと思うだろうし、
答えを教えてくれる人が現れれば、
そちらに流れていくことも覚悟の上。

そして、何もしてくれなかったと

叩かれるのも覚悟の上。

相手の未来を信じているからこそ、
相手が自分で乗り越えられると、
信じているからこそ、答えは教えない。

答えは教えないとありますが、
そもそも自分自身を文字化していく過程、
思考や感情を明確化していく過程において、
学校教育のように用意された答えはありません。

答えはどこかに落ちているものではなく、
あなた自身が創っていくものです。

あなたが本当の意味での成長を遂げるためには、
自分自身で答えを見つける必要があります。

壁を突破するための答えは、あなた自身が創っていくものです。

あなたの中に成功の種を植え、そして、その成功の種を
一緒に育てていく。だからこそ成果が出るのです。

もし、何か答えを求めているのであれば、
答えを与えてくれる人のところで
学ばれることをオススメします。

多くの方にご参加いただいていることは、
ボクの誇りでもありますが、
それ以上に、参加者の満足度が圧倒的に高いことに
注目していただきたいです。

実際に、ご参加いただいた方々の声を
読んでいただければわかると思います。

このプログラムが、自分自身を成長させ、
その場限りではない本物の成功を得ることができる
一生モノのプログラムであることを物語っています。

文字化合宿はあなたの未知なる
可能性を引き出します。

だからこそ、このプログラムは、目標に前進されている方、
がんばっている方、自分を変えたいと思っている
すべての方に参加してもらいたいのです。

いまのあなたの職業も地位も、肩書きも何も関係ありません。

経営者、起業家、意識の高いビジネスパーソン、
サラリーマン、自営業者、フリーター、
教師、治療家、学者、研究者、アルバイト、
OL、主婦、家事手伝いまで、
生きることに前向きな全ての人に、
参加していただきたいと思っています。

この合宿には、お金と時間を投資するだけの価値があると、ボクは確信していますし、参加者の変化がそれを支えてくれています。

人は「本当に変わりたい！」そう思えた時にこそ、人生の壁に直面します。

なぜなら、壁にぶつかるということは

「いままでの自分では100％の力を
　出し切っても越えることができない問題に直面した」

ということだからです。

もし、いま自分では解決できないような大きな問題に直面していたらそれは、あなたが人生を変える大きなチャンスなのです。

「いまの自分を越えなさい」

そして、
「その準備は整っている」

という潜在意識からの重要なメッセージなのです。

人生の壁にぶつかった時、それは、あなたの能力の限界ではありません。

いま、この瞬間こそが、あなたが自分を越えて成長する時なのです。

あなたはこれからの人生をどんな人生にしていきたいですか？

目標を実現させる準備はもうできています。

2022年秋、これまでの自分を卒業して、飛躍される人生を手に入れてください。

運命は出会いまで

ボクが取り組んでいた石井裕之さんの教材、
ダイナマイトモチベーションの中で、
「運命は出会いまで」という言葉が出てきます。

出会った後どうするかは、個々の判断に任されます。

気づいていようがいまいが、
肯定しようが否定しようが、
そういう風に、ボクたちはこれまでの人生を歩んできました。

人生が変わる瞬間、それは出会いです。

ひとりの人との出会いが人生を変えることがあるように、
ボクが昼休みに入った本屋さんでたまたま出会ったように、
一冊の本がキッカケで人生が変わることがあります。

だからこそ、目の前にやってくる出会いを
ひとつひとつ大切にしていくと、
自然に人生は開かれていくと、ボクは思っています。

これを読まれているあなたは、この電子書籍に出会いました。

【すべての出会いは、今の自分にとって必要だからやってくる】

と、数多くの本で書かれていますし、
成果を出されているたくさんの人が言っていますし、
ボクもそう思います。

だからこそ、この文字化合宿との出会いが、

あなたの人生を変える出会いになる可能性は低くないと思います。

出会いは偶然のように見えて、将来の自分にとってはすべて必然です。

そして、出会った後、どうするかはあなた次第です。

理想の自分になるために、誰にも頼らずご自身でやられてもいいし、他の誰かの力を借りてもいいですし、文字化合宿に参加していただいて、ボクや同時に参加する仲間たちがお手伝いすることもできます。

それぞれに、違う人生が待っています。

ここまで読んで下さったあなたは、

このままで終わりたくない、
自分には隠れた才能が必ずある、
自信を持った自分になりたい、など、

自分が変わるタイミングが来ていると感じられていると思います。

マザー・テレサがこんなことを言っています。

思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。

つまり、思考が変わることで運命が変わるわけです。

一日のうちで誰の言葉を一番耳にしているのか？

ところで、

ボクたちは一日のうちで、
誰の言葉を一番耳にしているのでしょうか？？

配偶者でもなければ親でもなければ、
友人でもなければ、会社の上司でもありません。

いつも肌身離れずそばにいる、自分自身の言葉です。

普段はあまり意識しないかもしれませんが、
一番耳にしている言葉は、自分の発言です。

その発言によって、自分という人間が作られていきます。

その発言は目に見えない思考によって生まれ、その思考に影響を与える感情も思考同様に、目に見えません。

自分を変えるためには、まず自分が目に見えない部分に、どんな癖を持っているかに気づくことです。

そして、その癖がどうやって作られてきたのか、そこを掘り下げていくことによって、自分自身のルーツが見え、自分を書き換えていくことができます。

ここまで最後まで読んで下さったあなたは、自分が決めたことをやり抜ける人です。

大丈夫です。

ボクはあなたのその決意と可能性を信じ、最大限サポートさせていただきます。

そして、ここまで読んで下さり、参加を決意した人は皆、将来の自分の可能性を信じる勇気を持っている人たちでした。

その一歩踏み出す勇気が、将来の成功を約束してくれますし、合宿が終わったあとには、この合宿に参加して人生を変えた人達と繋がる事ができます。

あなたは出会いました。

そして、人生の変え方をストーリーを通じて体感されました。

あとは自分だけの花を咲かせるだけです。

文字化合宿第25期の参加はこちらをクリックして下さい。
⇒ https://hiroyuki.top/cyfons/cf/mojika25

（価格や日程など募集要項の詳細はP.66にございます）

貴重なお時間を使って、手紙を読んでいただき、
本当にありがとうございました。

あなたと直接関われる日を楽しみにしております。

文字化合宿主催　横川 裕之

（追伸）ひとりひとりが大切な人を
幸せに導く世の中を創る過程を通じて
全人類に貢献する

『ひとりひとりが大切な人を幸せに導く
　世の中を創る過程を通じて全人類に貢献する』

これがボクの志であり、すべての行動の目的です。

「大切な人を５人思い浮かべてください」と質問されたら、あなたはどなたを思い浮かべるでしょうか？

ご両親でしょうか？パートナーでしょうか？お子様でしょうか？友人たちでしょうか？

いろいろな顔を思い浮かべたと思います。

では質問です。

その中に、あなた自身は入っていたでしょうか？

もし、入っていないようでしたら、この瞬間から入れてください。ひとりひとりが自分自身を幸せに導くことができたら、この世界から不幸を感じる人はいなくなります。

幸せな状態があたりまえになっているので、「幸せ」という言葉そのものがなくなっているはずです。

ひとりひとりが志を立てて、その志を、理想を追い求める過程こそが、ボクの考える幸せです。日本中、いや、世界中の人達が、自分の志を語り合うことが当たり前になる。そんな世の中を後世に残すことが、ボクの理想です。

そんなの机上の空論だよ、ただの理想だよ、って反発されるかもしれません。でも、大人が理想を追い求めなければ、子どもが理想を追い求めるはずがありません。

もう遅い…年だから…じゃないんです。いま、この瞬間が残りの人生でいちばん若いんだから、この瞬間から理想を追い求めたらいいんです。

その生き方をするためにも、まずは自分自身との関係を良くすることからです。文字化合宿でのお題にチャレンジしていく過程を通じて、自分自身の役割に確信していただき、あなたにしかない才能を、発掘してください。

芸能人やスポーツ選手、スポーツチームなど好きなものに対しては、積極的に情報を追い求めるはずです。それと同じことをぜひ自分自身にやってみてください。

文字化合宿が進めば進むほど、過去の参加者たちのように、自分自身が開発され、新たな自分に気付き、自分を好きになっていけるはずです。

あなたには、あなたにしかできない役割があります。それを一番身近な存在である、あなた自身が認めなかったら、どうしてあなたのまわりの人達があなたを認めてくれるでしょうか？

何事もまずはすべて自分からです。あなたという人生の会社は、経営者であるあなたの日々の選択と決断によって創られていきます。

あなたがあなたにしかできない役割を持っているように、どんな人にもその人にしかできない役割や才能を持っています。お互いの役割や才能を尊重し合って、高め合い、協力し合っていくのが、大和魂を持っていると言われた日本人の生き方だと思います。

日本は「大和」と言われていました。「和」という文字は、左の禾偏が一画一画バラバラな方向を向いています。右側の「口」はバラバラなものをひとつにまとめるイメージです。ひとりひとりはバラバラな方向を向いているけれども、お互いに理解し合い、認め、受け入れ、そして大きくひとつにまとまるのが「大和」という漢字が持つ意味です。

2019年、元号が平成から令和へと変わりました。元号に「和」が入っています。では、令和にはどんな意味があるのか？

令は「れい」と読み、零、礼とも同じ発音になります。

零は「０（ゼロ）」。つまり、原点に戻るということ。その原点に戻るための動作が「礼」になります。じゃあ、原点とは何か？それは令の字にヒントがあります。

令は指令の令。目の前に与えられた人やモノなどは、天や神様からの指令であり、天や神様から与えられた人やモノと理解し合い、認め、受け入れ、新しい和を創っていくことが、令和の意味であり、令和時代の生き方です。

「れい」で和する志を体現する。礼の動作で原点に戻り、今日までに天や神様から与えられ、積み重ねてきた唯一無二の経験から志を立て、その志を体現すべく日常を生きていく。

ひとりひとりが志を立てて、その志を、理想を追い求める。これからの人生で、そんな生き方をあなたと共にしていけたら、これほどの喜びはありません。

文字化合宿第25期の参加はこちらをクリックして下さい。
⇒ https://hiroyuki.top/cyfons/cf/mojika25

（価格や日程など募集要項の詳細はP.66〜にございます）